

松嶋夜話 卷之下 41

〔原文〕余先年之前稟於花園三篆之請

〔訓読〕余、先年の前、花園三篆の請を稟く

※花園三篆？

〔原文〕公私和會既濟而逼不可寢矣

〔訓読〕公私和會して既に済して、寝むるべからずに逼る

〔原文〕門弟一人進曰

〔訓読〕門弟一人進みて曰く

〔原文〕今艾於東方之利

〔訓読〕今東方の利を艾（や）めて

〔原文〕行於西行之利如何

〔訓読〕西行の利を行く、如何

〔原文〕余曰古人曰西行不見東行之利

〔訓読〕余曰く、古人曰く、西行は東行の利を見ずと

〔原文〕而矧乎吾之所之

〔訓読〕而も矧んや、吾の之く所や

〔原文〕步步蹈佛地

〔訓読〕歩歩として、佛地を蹈む

〔原文〕疏甚東西矣

〔訓読〕甚の東西をか疏たん

※この訓読がよくわかりません

〔原文〕喚老藤子啓行

〔訓読〕老藤子を喚びて行を啓く